

Geo spatial G空間EXPO 2027

地理空間情報科学で未来をつくる
地理空間情報フォーラム



G空間がつなぐ、広がる、未来が変わる

【会期】2027年3月17日(水)~19日(金) 10:00~17:00

【会場】東京ビッグサイト 東7・8ホール

主催：G空間EXPO運営協議会 (構成員：日本測量協会、全国測量設計業協会連合会、日本測量システム工業会、日本測量調査技術協会、宇宙システム開発利用推進機構、日本情報経済社会推進協会、地理情報システム学会、内閣官庁、内閣府宇宙開発戦略推進事務局、国土交通省政策統括官付、国土交通省国土地理院、宇宙航空研究開発機構 (法人格無))

共催：日刊工業新聞社

<https://www.g-expo.jp/>

※来場者アンケートより一部抜粋

主な来場企業・団体 (2026年)

建設・測量・土木 青山測量設計 旭測量設計 安藤・間 エミー測量設計 大崎建設 大林組 奥山ホールディング オリエンタルコンサルタンツ 鹿島建設 田村測量設計事務所 共栄測量設計社 きんでん 熊谷組 クモノスコーパーホーション クラフティア 京義測量 ココロ 豊川測量設計事務所 総務秀米測量設計 佐幸測量設計 三和航測 GPSSエンジニアリング JR東海 ジオ・サーチ ジオシステム 清水建設 シン技術コンサル 信和測量 住友林業 すみれ測量設計事務所 積水ハウス センクス ソーキ 大栄測量設計 大成建設 大東建設 大和ハウス工業 竹中工務店 中部土地調査 TEPCO光ネットワークエンジニアリング 東洋建設 戸田建設 飛鳥建設 西谷技術コンサルタンツ 西松建設 日鉄テクスエンジニア 日本測量設計 日本海洋コンサルタンツ	建設・測量・土木 日本建設業連合会 日本工営 パシフィックコンサルタンツ ビッグ測量設計 復健技術コンサルタンツ 新田建設工業 松田平田設計 みはし 三浜測量設計社 ヤスナミ測量設計 ユアテック UR都市機構 吉田測量設計 東海測量 ONESTRUCTURE など 情報・通信 EARTH BRAIN アイサンテクノロジ 伊藤忠テクノソリューションズ インターネットニシアティブ エクシオグループ SCSK NTT東日本 NECソリューションイノベータ NTTドコモ カナデピア マブコン シャープ スカパーJSAT NTTコム トヨタマップマスター 日本システムクリエイト 日本郵便 ファミリーマート 北海道地図 ヤマト運輸 郵便船システム レンタルのニッケン など 輸送用機器 小松製作所 日立製作所 日立シシステム 矢崎総業 ヤマハ発動機 など 電機・電子 カシオ計算機 村田製作所	情報・通信 ヤマノ ユニティテクノロジーズ ジャパン LINEヤフー 楽天グループ リクルート Location AI など 不動産・デバイス ザイマックス JR東海不動産 JR西日本不動産開発 JR東日本 タイムズ24 東急コミュニティー 東京建物 東京不動産管理 東京流通センター 土地家屋調査士法人小川事務所 日本毛織 三井不動産ビルマネジメント など 流通・サービス アマンジャパン ALSOK アルプス技研 イオン カインズ KNT-CTホールディングス 鴻池運輸 昭和 セコム セブンイレブン・ジャパン 東武バス 日本海洋事業 日本梱包運輸倉庫 日本交通 日本ターコムサービス 日本郵便 ファミリーマート 北海道地図 ヤマト運輸 郵便船システム レンタルのニッケン など 輸送用機器 小松製作所 日立製作所 日立シシステム 矢崎総業 ヤマハ発動機 など 電機・電子 カシオ計算機 村田製作所	精密機械 アマノ セイコーエプソン Terra Drone ニコン 日本アイ・ピー・エム フジキン ライカジオシステムズ リコー など 自動車・部品 アイシン アルプスアルパイン SUBARU ダイハツ工業 トヨタ自動車 豊田自動織機 日産クリエイティブサービス 日産自動車 本田技術研究所 など 機械・工具 不二越 クボタ コマツ 日立建機 ヤンマーホールディングス など 航空・宇宙 IHI 島津製作所 JAXA Japan General Aviation Service JALエンジニアリング Pale Blue 三菱重工業 など 商社 千葉測器 ニコンリソンプル 丸紅 ユアサ商事 ワキタ など 官公庁・自治体 石狩市 茨城県	大阪市 岡山県 海上保安庁 外務省 神奈川県 岐阜県 熊本県 警察庁 高知県 国連工業開発機関 埼玉県 静岡県 鳥取県 消防庁 総務省 トイックバーデンヴェルテンベルク州 栃木県 内閣府地方創生推進事務局 日本宇宙フォーラム NEDO 兵庫県 福岡県産業・科学技術振興財団 福島県ハイテクプラザ 米海軍 防衛省 北海道開発局 宮城県 紋別海上保安部 山形県 山口県 陸上自衛隊 長野県 和歌山市 など その他 日本電子力研究開発機構 東日本高速道路 JR西日本 JERA 昭文社 SpaceBlast 電通 TOPPAN 日本地下石油備蓄 野村総合研究所 野村不動産パートナーズ 博報堂プロダクツ パナソニック マリン・ワーク・ジャパン など
--	---	--	--	---

申込要領

出展申込期限 **2026年11月13日(金)**
※期限までにお申し込みいただくと招待状に出展者名が掲載されます。

出展申込書/出展規定は公式Webサイトよりダウンロードしてください。
G空間EXPO
<https://biz.nikkan.co.jp/eve/g-expo/>

メール添付または郵送で事務局へお送りください。
なお、出展内容が本展趣旨にそぐわない場合は、受付をお断りすることがあります。予めご了承ください。
出展者は、本展示会に関連する日本の国内関係法規並びに本出展規定を遵守するものとします。

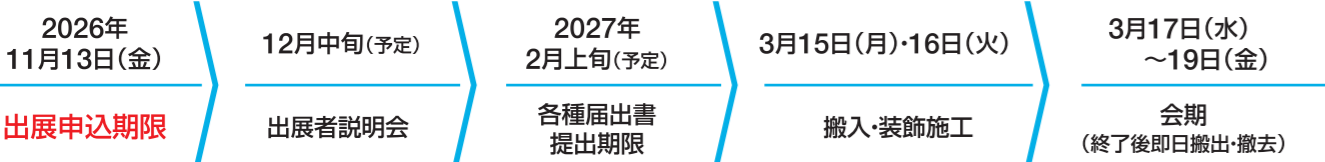
出展申込方法
メールの場合：g-expo@jsurvey.jp
郵送の場合：〒112-0002 文京区小石川一丁目5番1号 パークコート文京小石川ザタワー5階
G空間EXPO/地理空間情報フォーラム運営事務局
公益社団法人日本測量協会 会員部内 小川 沙織

出展料金の支払い期限 **2026年12月18日(金)**
出展申込書を受領後、メールにて請求書PDFをお送りします。期日までに銀行振込にてお支払いください。

出展契約の変更または取り消し
申し込まれた内容に対する変更/取り消しをする場合は、全て文書にて理由を明記し、事務局の承認を得てください。
出展を取り消された場合、下記の通りキャンセル事務手数料を申し受けます。

申し込み受理日~2026年11月30日(月)まで	出展料金の 50%
2026年12月1日(火)以降	出展料金の 100%

開催までのスケジュール

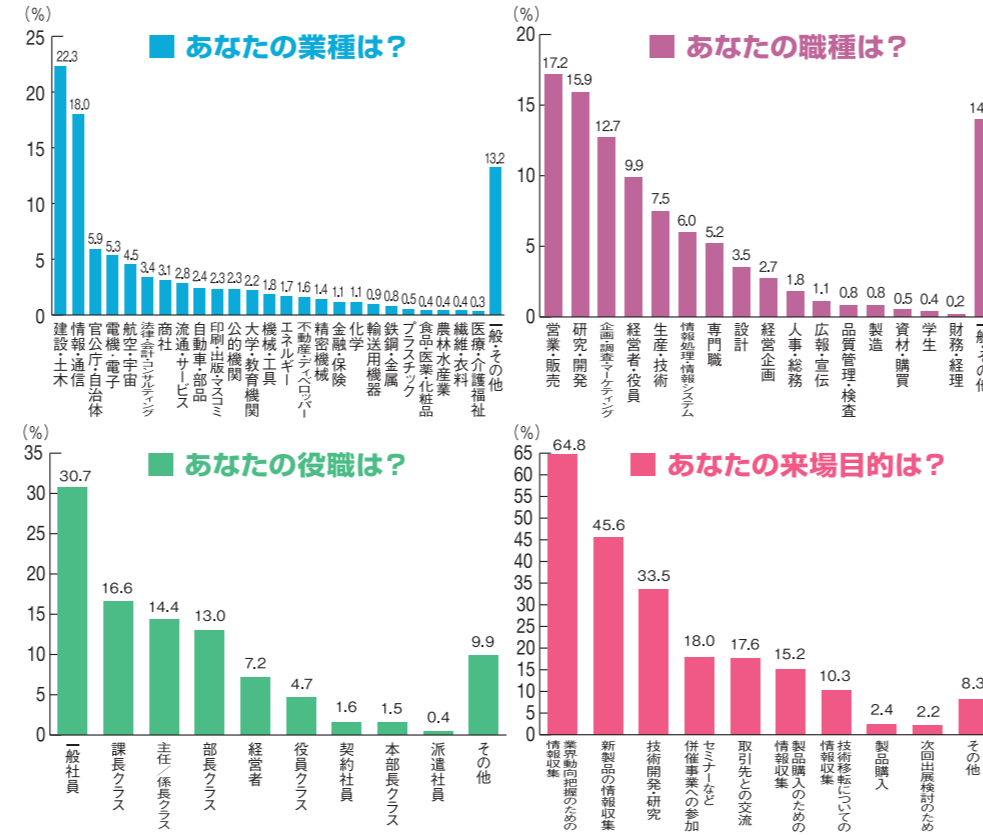


開催実績 (2026年)

リアル展示	会期 2026年1月28日(水)~30日(金)	出展規模 55社・団体 127小間	来場者数 26,659名 (同時開催展を含む)
-------	----------------------------	----------------------	----------------------------

出展者一覧	※50音順、法人格略
アジア航測 ARIAKE ※AZF イチビリアワード エアロトヨタ ESRIジャパン NTTテクノクロス NTTデータ オービタルネット 川崎重工業 経済産業省 神戸清光 弘洋第一コンサルタンツ 国際航業 国土交通省 国土技術政策総合研究所 国土交通省国土地理院 国土交通省地籍整備室 国土交通省(地理空間情報課、建築・都市のDX) 国土交通省(Project PLATEAU)	国土交通省(歩行空間における移動支援サービス) 国立環境研究所 ※環境省 Survey Life ※Tersus GNSS JAPAN 産業技術総合研究所 G空間情報センター ※社会基盤情報流通推進協議会 ジェノバ ジオサーフ ※ComNav Technology ジオテクノロジーズ ※Geolonia GEODNET GEOTRA Geotrans ゼンリン ゼンリンデータコム ソフトバンク/ALES
テスク 東京都デジタルサービス局 内閣府宇宙開発戦略推進事務局/準天頂衛星システムサービス 中日本航空 日本GPSデータサービス 日本測量機器工業会 日本測量協会 日本地図センター 農林水産省 パスコ MIERUNE MetCom ※ホロボロ ※KPMGコンサルティング 文部科学省 リーグルジャパン リプロ レフィクシア LocationMind	

来場者アンケート集計結果 (2026年)



出展者の声 (2026年)

セミナー、ブースともに盛況でアンケートも多くとれた

ポテンシャルクライアントから引き合いがあった

あまり達成されなかった 0%
ほとんど達成されなかった 0%
全く達成されなかった 0%

やや達成された 33%
十分達成された 20%
出展の目的について
ほぼ達成された 47%

問い合わせ先 地理空間情報フォーラム事務局 公益社団法人 日本測量協会 (内) 小川
〒112-0002 東京都文京区小石川1丁目5番1号パークコート文京小石川ザタワー5階
TEL:03-5684-3356 FAX:03-3816-6870 E-mail:g-expo@jsurvey.jp



開催にあたって

地理空間情報が高度に活用され様々な社会課題の解決に貢献する社会、すなわち地理空間情報高度活用社会（G空間社会）の実現のための地理空間情報活用推進基本計画（令和4年3月18日閣議決定）に基づき、産学官民が連携し地理空間情報と衛星測位の活用を推進する場として「G空間EXPO2027」を開催しており、「地理空間情報フォーラム」がその一翼を担います。

企業・団体・官公庁等の展示・ステージイベント等により、最先端の地理空間情報の技術や製品・サービス・情報等を紹介したいと考えております。

親和性の高い「防災産業展」、「グリーンインフラ産業展」、「国際宇宙産業展ISIEX」に加え、今回初開催となる消防業界における最新技術・製品を一堂に集めた「ファイアテックジャパン」と同時開催となります。それにより、幅広い業種・職種の出展者が期待されます。

関係各位のご出展をお待ち申し上げております。

開催概要

イベント名：G空間EXPO2027

主催：G空間EXPO運営協議会

【構成員】

（公社）日本測量協会、（一社）全国測量設計業協会連合会、（一社）日本測量システム工業会、（公財）日本測量調査技術協会、（一財）宇宙システム開発利用推進機構、（一財）日本情報経済社会推進協会、（一社）地理情報システム学会、内閣官房、内閣府宇宙開発戦略推進事務局、国土交通省政策統括官付、国土交通省国土地理院、（国研）宇宙航空研究開発機構

共催：日刊工業新聞社

会期：2027年3月17日（水）～19日（金）10:00～17:00

会場：東京ビッグサイト 東7・8ホール

入場料：入場無料（但し、入場登録必須）



G空間EXPOとは

「G空間（情報）」とは、将来が期待される重要科学分野の一つである「地理空間情報技術（=Geospatial Technology）」の頭文字のGを用いた、「地理空間（情報）」の愛称です。

G空間EXPOは、地理空間情報高度活用社会（G空間社会）の実現へ向けて、産学官民が連携し、地理空間情報と衛星測位の活用を推進する場として開催される4つのイベントの総称です。

イベントの主な構成は次のとおりです。

※本出展のご案内は「地理空間情報フォーラム」の案内です。

地理空間情報フォーラム

主催：（公社）日本測量協会 / （一社）全国測量設計業協会連合会 / （一社）日本測量システム工業会 / （公財）日本測量調査技術協会

地理空間情報フォーラムの展示会（以下「本展示会」という）は、地理空間情報フォーラムを構成する団体により主催し、来場者（学生、社会人、専門家を含む）に対してG空間社会を支える技術（GNSS測位、準天頂衛星、測量、地図、屋内測位、GIS、IT、通信、防災など）を紹介することで、G空間社会に対する理解を深めていくための展示です。

本展示会の出展者は、この目的を果たすため、地理空間情報に関連する技術や製品・サービス・情報等の展示や、関連技術資料などの展示と配布を行います。

Geoアクティビティコンテスト

主催：国土交通省国土地理院

次世代のG空間社会を担う人材の育成や、地理空間情報の活用の推進を目的としたコンテストで、G空間情報の利活用に関する新たなサービス、ユニークな製品、画期的な技術等の取組みについて、一般から広く募集します。選ばれた応募者が会場で展示やプレゼンテーションし、優良な取組みが表彰されます。

来場者や出展者が出会い、新たなアイデアが生まれる場を提供します。

講演・シンポジウム

主催：G空間EXPO運営協議会

測位技術の最新情報、関連する研究の成果、製品化の情報、業界や新技術の動向について講演・シンポジウム形式で発信します。

イチBizアワード

主催：内閣官房地理空間情報活用推進室

既存分野にとらわれない斬新なアイデア・スキルを持つ人材の発掘とアイデアの事業化を目指し、地理空間情報を活用したビジネスアイデアコンテスト「イチBizアワード」を開催します。

出展対象



G空間社会（地理空間情報高度活用社会）に関わる機器、技術、システム、サービス等

地図・人流データ

地図、基盤地図情報、GIS、地籍登記、位置情報サービス

i-Construction

リモートセンシング、海洋調査、地域計画・都市計画、i-Construction

建築・インフラ分野のDX

建設、建設コンサルタント、設計・CAD・CALS、情報化施工、CIM・BIM

資源管理・物流

農業、資源管理、観光、交通、ITS、運輸、物流、環境

防災・移動支援

防災、震災復興、緊急通報、防犯、移動支援

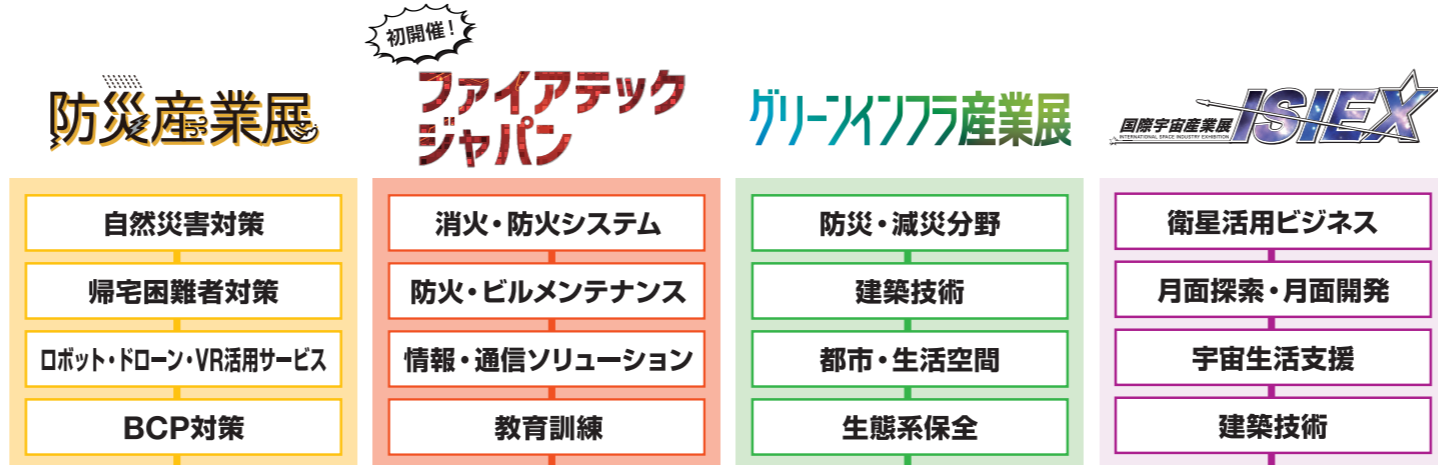
スマートシティ・アプリ

スマートシティ、マーケティング、ジオメディア、ジオアプリ、デジタルツイン、ビッグデータ

測量

測量、航空・地上レーザー計測、MMS、準天頂衛星、電子基準点、GNSS、衛星測位、GPS、UAV、屋内測位

同時開催展

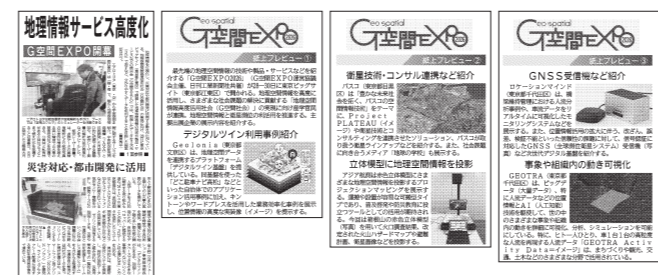


関連性の高い展示会を同時開催!!

来場プロモーション（予定）

紙面報道と連動した継続的な来場プロモーションにより、ユーザーとなる製造業の関係者を動員します。

日刊工業新聞紙上にて出展者の技術紹介を行うほか、地理空間情報技術に関する最新動向を取材して情報発信します。また、紙面と連動してイベントを展開することにより、全産業の購読者に対してPRを行っていきます。



「日刊工業新聞」で全国全産業のユーザーに対して告知・動員を図ります。社告や広告とはもともと、開催前の出展者の紹介、会期に合わせた特集記事などを通じて、エンドユーザーの確実な来場につなげます。



独自のDMリストを用いて、国内外の関係企業や団体に本展の招待状を送付します。また、出展者には、招待状を無料提供し出展者の来場動員をサポートします。



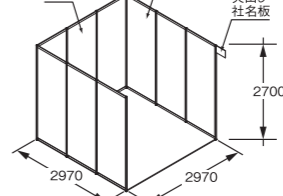
日刊工業新聞社が発行している「工場管理」、日本測量協会が発行している月刊「測量」など専門雑誌にも記事及び広告を掲載します。

出展料金・基本ブース

出展料金

1小間【約9㎡(間口2.97m×奥行2.97m×高さ2.7m)】あたり
■企業……………**418,000円(税込)**
■主催団体会員・過去出展者(2010年～)………**363,000円(税込)**

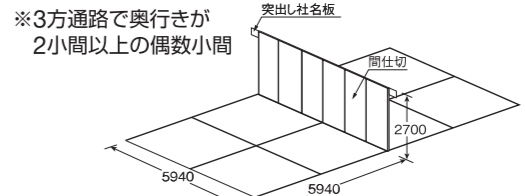
【横列小間】



【例：1小間の場合】

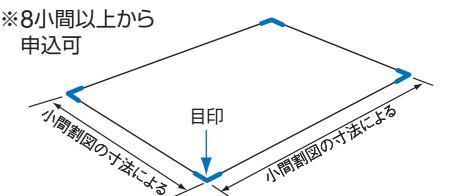
※表示単位はmmです。また芯心の寸法となります。
小間位置については出展物の内容・形状・申込順位・小間数・会場構成等を総合的に勘案し、事務局で決定いたします。小間位置は出展者説明会(2026年12月中旬予定)にて出展者に発表いたします。

【複列小間】



【例：4小間の場合】

【島小間】



※いずれの小間にも電源・照明・カーペット等についてはありません。
※角小間の場合、通路側の間仕切りは設けません。
※壁面の取り外し・加工は、隣接小間の有無に関わらず原則としてできません。

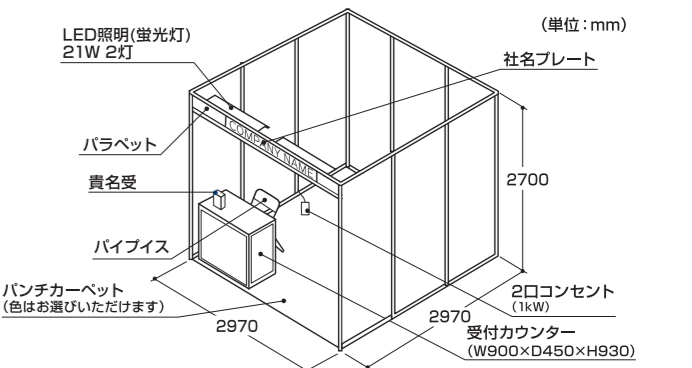
参考 パッケージブースのご案内

基本的な設備がパッケージになっており、個々にお申込みいただく手間が省けます。その他のプランや詳細・お申し込み方法は、出展者説明会(2026年12月中旬予定)にてご案内いたします。

1小間仕様

出展料+ 99,000円(税込)

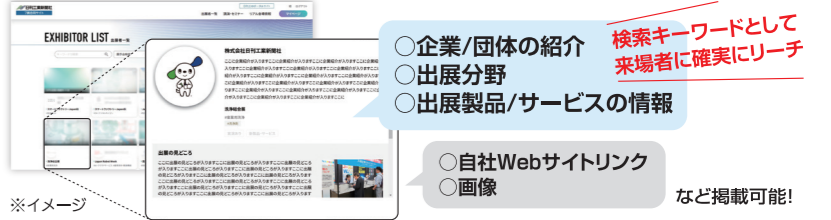
※2小間以上についてもご用意可能です。
※電気を1kW以上使用の場合は、別途電気幹線工事費と電気使用料がかかります。
※基本パッケージは角小間でも社名プレートは一枚です。
※上記は予定価格です。変動する可能性があります。



オンラインページ

■「出展の見どころ」掲載機能（無料）

入場登録サイト（5展合同サイト）内に「出展の見どころ」を掲載いたします。企業・団体紹介（WebサイトURL、メールアドレス含む）のほか、製品・サービスの画像や詳細情報などの掲載が可能です。展示ブースへの誘客ツールとしてご利用ください。



検索キーワードとして来場者に確実にリーチ
○企業/団体の紹介
○出展分野
○出展製品/サービスの情報
○自社Webサイトリンク
○画像
など掲載可能!

出展者セミナー

地理空間情報に関する最新の情報や動向を得るため、大変多くの方にご聴講いただいている出展者セミナーとなっております。展示だけでは表現しきれない新製品・技術・サービス、また導入環境や成功事例などの詳細情報を説明・発表する場としてご利用ください。
申込受付は先着順とし、タイムスケジュールは事務局で調整します。

2026年度は1プログラムあたりの平均聴講者数60名超と大変注目度が高い企画です!

実施費用

1セッション(40分) **165,000円(税込)**

【備品】 演台、プロジェクター、スクリーン、マイク、パソコン、レーザーポインター（通信回線あり）

※聴講料は全て無料とさせていただきます。配布資料は発表者にてご用意ください。
※申込は出展者に限ります。
※ご希望の場合はオンライン上でアーカイブ配信が可能です。配信動画は発表者にてご用意ください。

■タイムスケジュール

日時	3/17(水)	3/18(木)	3/19(金)
10:30～11:10	A	G	M
11:30～12:10	B	H	N
12:30～13:10	C	I	O
13:30～14:10	D	J	P
14:30～15:10	E	K	Q
15:30～16:10	F	L	R



■ オープンスペース (会場内特設ステージ) ■ 定員: 100名 (シアター形式)